



# 大浜小だより

令和3年度 第7号

令和3年10月19日(火)

玉名市立大浜小学校

校長 内田 雅三

## 令和3年度後期、開始！

今年の4月8日から始まった令和3年度の前期は10月8日(金)で終わり、3日間の休みを挟んで12日(火)から後期の学校生活が始まりました。

前期の授業日数は約100日でしたが、新型コロナウイルスへの継続的な感染防止対策が求められ、一時は日課を短縮するとともに感染防止対策の強化を行うなど、子供たちにはとても不自由な思いをさせる毎日が続いてしまいました。しかし、子供たちの努力とご家庭のご協力のおかげで、臨時休業等の措置をとることもなく無事に前期の終了を迎えることができました。

前期の最終日には、前期と後期の節目の集会をリモートで行い、2・3・5年生の代表児童が前期に頑張ったことや後期の目標などを発表してくれました。

後期の開始から約1週間が経過した現在、子供たちは数日後に迫った運動会の練習や準備に真剣に取り組んでくれています。また、新型コロナウイルス感染症の影響で延期になっている5年生の集団宿泊教室や6年生の修学旅行など、後期には大切な行事がいくつも控えています。

本校におきましては、引き続き新型コロナウイルスの感染防止に努めながら、日々の学校生活や行事等を通して子供たちの健やかな成長を後押ししていきたいと考えています。保護者や地域の皆様におかれましても、本校児童の健全育成に向けて、引き続きご支援・ご協力をいただきますようお願いいたします。



【リモート集会に参加する児童】

## みんなが主役の運動会をめざして

いよいよ令和3年度の運動会が目前に迫ってきました。今回も新型コロナウイルスの感染防止対策として、児童の種目のみに絞って午前中には終了し、参観者も児童の家族に限定するなどの措置を取りながら、来る10月23日(土)に実施することになりました。

例年のように地域の方々の多くの参加や参観の中で盛大な運動会を実施できないのは本当に残念ですが、それでも子供たちはよりよい運動会にしようと、それぞれにしっかり頑張ってくれています。特に、今回が最後となる6年生の思い入れは強く、全体練習や応援の練習にも主体的に真剣に取り組んでくれています。

各学年の意見をもとに決まった今回のスローガンは、「思い出に残る 勝っても負けても みんな主役の運動会」です。このスローガンの通り、勝ち負けを超えて、みんなが主役となり、ずっと思い出に残る運動会になるよう願っています。



【1回目の全体練習(ラジオ体操)の様子】

## 野菜の苗やタネを植えました

右の写真は、10月13日(水)に4年生の児童が体育館西側の農園に数種類の野菜の苗やタネを植えたときの様子です。苗やタネはJA大浜からご寄贈いただいたもので、植え付けの指導や支援もしていただきました。



今後、児童を中心に水かけや草取り等の世話をしながら大切に育て、収穫の喜びを味わうところまでを体験させていければと思っています。

子供たちの豊かな心を育む上でも、また、地域学校協働活動の推進を図る上でも、このような取組は大変有意義なものです。JA大浜の関係者の皆様、誠にありがとうございました。

## ご連絡をお待ちしています

地域学校協働活動では、子供たちが地域のためにできることにも取り組んでいきます。何かありましたら、ぜひ学校にご連絡をお願いします。